

# 店舗協議会ニュース ユーコープ労働組合

2016年12月26日発行

12月16日（金）に2016年度第5回大中小型店合同労使協議会が開催され、理事会からは佐藤店舗本部長、新井小型店運営企画課長、黒川店舗運営企画課長、相澤部門指導課長、耳塚労政課長と労組からは15名が参加しました。

## ◇労働安全衛生委員会

### 労働災害発生状況

	年度	大中小型店	小型店
かながわ 11月度	2016	3	0
	2015	4	0
累計	2016	23	6
	2015	21	5
しずおか 1月度	2016	0	0
	2015	0	0
累計	2016	5	0
	2015	3	0

### 通勤災害発生状況

	年度	大中小型店	小型店
かながわ 11月度	2016	1	0
	2015	1	0
累計	2016	8	0
	2015	11	0
しずおか 11月度	2016	1	0
	2015	0	0
しずおか 累計	2016	4	0
	2015	2	0

## ◇労使協議会

### 1. 経営報告（11月度・累計）

	実績	予算比・差	前年比・差
11月度 供給高	48.98 億円	101.8%	98.7%
11月度 経営剰余高	▲2.03 億円	▲108 万円	1.85 億円
累計 商品供給高	391.54 億円	98.8%	94.7%
累計 経営剰余高	▲14.41 億円	355 万円	1.55 億円

11月度は、青果の相場高もあり、10月までの傾向に改善ができています。来店客数も予算比 100.2%と達成。引き続き来店者数の歯止めと来店回数の上昇を推進する。



### 注意！業務災害・通勤災害ともに前年比増加傾向。

- 通勤災害の通勤手段別では、つまずき転倒と自転車での交通事故が増加となっている。対策として、出勤時には時間にゆとりをもち、雨天時のマンホールや落ち葉の上を歩く際は気をつけ、また両手をふさがない等。
- 業務災害では、切創事故が増えている。（青果・総菜・精肉）

労組：ダンチャンの刃が切れない、誰に報告して変えてもらうのか。パイナップルカッターの刃こぼれがある。

理事会：刃の交換のタイミングや管理者の明確化が必要。店長会でも共有する。パイナップルカッターの刃こぼれは交換してもらう。切れが悪い時は砥ぎ屋にだす。

労組：精肉のスライサーによる業務災害は重大事故になりかねない。

理事会：マニュアルを徹底する。作業に対する慣れで発生することがあるので、お互いに注意勧告をしていく必要はある。

事業費は、パート稼働時間と水道光熱費が予算内管理ができた。「不適合件数」は18件（前年比+2件）、総菜部門は前年比減少した。労組：7月から10月の厳しい状況。11月で下げ止まったと認識してよいのか。理事会：好調とはいえない。前年と比較では落ち幅が少なかった。

12月15日の感謝デーは来店者数10万6000人と効果があった。年末30日・31日に7倍デーを企画。総括して今後のプロモーションを検討したい。



### 2. 小型店 改装実施で好評の声

4月桜山台店、9月国府津店、10月小山台店（神）の改装実施。証明をLEDに交換して店内が明るくなったと好評。カレンダー商品も売れているので、全店に導入していく。経常剰余黒字店舗は、二宮店・岸谷店・下永谷店・長井店（神）・佐久間店（静）の5店舗。パート店長がエスパートになった時に大中小型店へ異動をすることについて、「店舗運営がスムーズに行われるように対応をしている。精査をしながら進めていきたい」と新井小型店運営企画課長が表明。

### 3. 不払い労働根絶に向けて労使一緒に取り組むことを確認

不払い労働根絶・長時間労働改善のスタートラインとし、労使で一緒に取り組み価値観を一致させ進めていきたい。①働いた時間はすべてつける。②36協定より不払い（サービス）残業の根絶を優先する。③店長は就労時間・実態を正確に把握し残業の要因を把握する。④店舗で改善できる事は担当者と一緒に取り組み無駄な作業は止める。⑤教育や本部側の問題であれば現場の実態として提起し改善を進める。以上を店長会等で提起し、労使共同の取り組みとして現場で徹底し、進捗の確認を行い、不払い労働・サービス残業根絶に取り組む。

### 4. 職場から

労組：勤務時間内にレジ部門のコープ体操の徹底ができていない。業務として行うことだがシフトに反映ができていない実態がある。

理事会：5月の店長会とCSレジ売り責で確認をしている。実態はヒアリング調査する。

労組：2015年秋闘で確認した店舗のトイレの洋式化の進捗状況はどうなっているのか。

理事会：小型店は遅れ気味だが進めていきたい。残り9店舗。小豆餅店の状況は確認する

\*労組員からユニフォームの基準について問い合わせがありました。店長会でも以下の点を周知することを確認しました。

#### 店舗の制服貸与基準労使確認（2015年5月23日）

1. ポロシャツとスラックスの貸与は継続する。
2. ミア・クチーナやミオ・クチーナのインストア部門以外の独自ユニフォーム（レジ・カウンター部門）は、今ある在庫を無駄にしないように活用しながら統一ユニフォームに移行していく。
3. エプロンはCSエプロンを廃止して一般エプロンに統一する。エプロンの統一も全店同時ではなく、在庫を無駄にしないように活用しながら順次移行していく。（一部抜粋）

## 5. グロサリー化完了のみやぎ生協店舗見学に労組員 12 名と部門指導課 6 名が参加。

12月1日・2日にみやぎ生協店舗（荒井店・榴岡店）の見学に参加をしました。

荒井店は、2016年9月15日にオープン、売場面積637坪・従業員150人。団地内の日常の買い物場所として高頻度の来客が見込め、家電量販店との複合施設として週末商圈に広がり、平日と週末で客層が異なる。

榴岡店は、2016年1月23日改装オープン、売場面積556坪・従業員130人。楽天Kobo スタジアム宮城など行楽施設が多く、若い世代が多い地域特徴。

改装のコンセプトとして、①トレンドを取り入れながらも、基本を外さない買いやすい売場  
②買い物が楽しくなる・居心地の良い空間の追求。子供が「生協に行きたい」といって頂ける店を目指す。③即食商品の売場を拡大し、買い物がしやすいレイアウトを実現。④生協の特色「顔とくらしの見える産直めぐみ野」の演出を強めます。(資料一部抜粋)

グロサリー化に取り組んでいく上で、参加された方は職場で生かさせていただけるものを得ました。グロサリー化にむけ、協議会の中で共有していきたい。

### 【 参加者の感想 】

#### ●店舗全体

- \*荒井店・榴岡店とも、快く受け入れて下さり嬉しかったです。
- \*みやぎ生協のめざすものが組合員に見えるように店内に掲示されており、理念を伝えようとしていることが素晴らしいと感じた。
- \*勤怠実績が1分単位で書き込まれており、表が一覧になっているのが良いと思う。
- \*不払い労働の取り組みをしており、スキャン横に店舗運営部による注意事項が掲示されている。サービス残業の抑制になるのでは。
- \*支払いセルフレジが導入されておりスムーズに買い物ができた。高齢者の多い地域では支払操作に戸惑い、時間がかかるので、通常レジの入れ替えで対応をする。ユーコープにも導入できると良いと思いました。
- \*鮮魚コーナーの床には、動く魚が映されていたり、菓子コーナーでは、ビデオを流したり子供だけでなく大人も気を引くものでした。
- \*朝礼の他に午前と午後に有給休憩(10分)があり、コミュニケーションの時間を確保している。

#### ●ドライ部門

- \*入荷時点で商品が仕分けされているという事は衝撃的でした。ユーコープもセンターでここまですれば週の稼働管理が20時間は削減できます。
- \*デイリーの作業がユーコープとは仕組みが違い、朝はすでにしっかり陳列されており、品切れをしているところのみの荷出しになっている。D管理が短い商品も繰越が多く荷出し後に値引き作業にはいるので、朝の慌しさが感じられない。
- \*売場表示が丁寧に行われている。デイリーの冷食売場も扉にカテゴリー別に表示されており、離れている場所からもわかりやすいと感じた。
- \*在庫管理は不安な面が感じられた。
- \*正規職員は残業を組み込んでシフトを組み立てているということでした。人員不足なのか仕事が多いのかちょっと心配な労働時間。

#### ●農産部門

- \*入り口から鮮度感、お買い得感が感じられました。「みかん売場」はダミーも使い、箱売りだけで大きなボリュームがあり、季節感を大変感じる事ができました。
- \*平台、定番もまとまり感もあり、関連商品も多く一部はメニュー提案に合わせたカット加工もして使いやすさのあるものでした。
- \*システムが違うが、ユーコープでも翌日納品システムができれば仕事も少なくなり鮮度もあげることができると思いました。

### <みやぎ生協店舗の売場>

ビール売場



アイスクース



共済カウンター



農産売場

**1-3-7 労組の公式サイト**  
<http://ucoopunion.jp>  
活動の予定や報告  
各種協議会ニュース  
労組員のお得な情報  
などを公開しています。



次回の店舗労使協会の予定 2月17日(金) 14:30~ 日石横浜ビル21階 5・6会議室